

沖縄グリーン電力基金事業の終了について

平素は、沖縄グリーン電力基金にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成 12 年 10 月に創設いたしました当基金は、自然エネルギーの普及促進を支援する基金として、財団法人南西地域産業活性化センター（NIAC）が助成先の決定や助成金の交付など基金の管理・運営を行い、沖縄電力株式会社は、運営の一部を代行するとともに、基金にご加入いただいた皆さまからの寄付金と同額相当の寄付を行ってまいりました。

おかげさまで、これまでの 10 年間で沖縄県内の太陽光発電設備 18 件（212.76kW）に対し、総額約 1 千 6 百万円の助成を行うことができました。

これまで、学校などの教育施設に設置された発電設備を中心に基金から助成が行われ、低炭素社会の実現に向けて貢献するとともに、それらの設備を活用した環境教育など、それぞれ工夫をこらした取り組みが行われてきたところです。

一方、今日のわが国における自然エネルギーの普及促進施策は、基金の発足当時と比べると大きな拡がりを見せており、平成 21 年 11 月から「太陽光発電の余剰電力買取制度」の開始、更には「再生可能エネルギーの全量買取制度」の検討が進められるなど、国民全体で自然エネルギーの普及促進を図るといふ新しい段階に入ってきております。

このような状況を踏まえ、皆さまの善意の寄付を基にした当基金としましては、所期の役割を十分果たすことができたと考えられ、この機会に事業を終了することが望ましいとの結論に至り、平成 23 年度をもって事業を終了することといたしました。

事業終了に向けた今後の具体的な取り扱いについては、以下に記載しておりますので、ご確認をお願いいたします。

なお、沖縄電力株式会社におきましては、これからも再生可能エネルギーの導入拡大等、低炭素社会の実現に向けた取り組みを推進していく所存でございます。皆さまのご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

10 年余という長きにわたり、皆さまからの善意のご寄付という大変尊いご協力を賜り、自然エネルギーの普及・啓発の面で社会に対し多大な貢献ができましたことについて、厚く御礼申し上げます。

平成 23 年 2 月
財団法人南西地域産業活性化センター
沖縄電力株式会社

今後の取り扱いについて

・寄付金について

平成 23 年 2 月分までは、これまでと同様、電気料金とあわせて寄付金を収納させていただきます。加入者の皆さまからいただいた寄付金は、沖縄電力株式会社からの寄付金と合わせて、平成 23 年度助成の自然エネルギー発電設備への助成金に充当させていただきます。

・助成契約について

助成先との助成契約につきましては、契約期間満了まで継続することといたします。助成先からは、これまでどおり助成契約で定められた発電電力量の報告を受けることとし、皆さまからいただいた寄付金により助成した自然エネルギー発電設備が助成の趣旨に従い適切に利用されるよう、引き続き財団法人南西地域産業活性化センターにて管理してまいります。

・手続きについて

事業の終了にあたり、加入者の皆さまによる解約手続きは不要です。

・事業報告等のお知らせについて

加入者の皆さまへの今後のお知らせについては、以下のとおり予定しております。

- ・平成 22 年度事業報告書（平成 23 年 7 月頃）
- ・平成 23 年度事業報告書（平成 24 年 7 月頃）

「沖縄グリーン電力基金」についてのお問合せ先

財団法人 南西地域産業活性化センター（NIAC）

〒900-0015 那覇市久茂地 3-15-9 アルテビルディング那覇 2 階

TEL(098)866-4591 FAX(098)869-0661

E-mail : green@niac.or.jp

ホームページ <http://www.niac.or.jp/green/>